



ぱんだぐみだより



2024年3月1日発行
社会福祉法人尚徳福祉会
保育園与那原ベアーズⅡ

【今月のねらい】

◎身近な自然にふれ、春の訪れを感じながらのびのびとあそぶ。

→散歩を通して、草花や生き物に触れる。

◎大きくなる喜びと進級に対する期待をもって生活する。

→4・5歳児と一緒に体を使ったふれあい遊びをし、交流を楽しむ。



～ぱんだぐみさんの様子～

少しずつ進級への期待を持ち始めた様子のぱんだ組さん。子どもたちの間では、「次はきりん組さんになるんだよ」「お姉ちゃんと同じ幼稚園に行くんだ。」と次年度に向けての話がよく聞こえるようになりました。また、ぞう組さんが卒園することを伝えると少し寂しそうな表情を浮かべる子もいます。子ども達なりに環境が変わるということを感じているのでは…と感じます。進級への楽しみ、嬉しさのなかにある不安な気持ちにも寄り添いながら、残りの1ヵ月、笑顔で過ごしていけるように日々の保育を心掛けていきたいと思えます♪何か気になる点がありましたら、気軽に声をかけてくださいね。

お知らせ

～卒園式当日の保育について～

・卒園式当日（3月16日）は、午後から進入園児説明会などを行うため、午前だけの保育になります。

食事は園で用意しておりますので、12時までにお迎えのご協力をお願いします。

～進級体験について～

・卒園式を終えた週から、進級体験のため保育室の引越しが始まります♪日時につきましては、きまり次第お知らせします。保育室のお引越しにむけ、名前のない衣服などをぱんだ組の窓に貼っていますので、確認をお願いします。

ぱんだ組さんでの生活も残り1ヵ月となりました！！

🌸1年間、元気いっぱいぱんだ組さんといっしょに楽しく毎日過ごすことができました！「こんなして一緒にやってみよう」と友だちと協力して、輪が広がっていく姿を見て、いつも心が温まりました。これからも、みんなで力を合わせて様々なことを乗り越えていけると思えます♪

1年間、子どもたちのために様々なご協力ありがとうございました。（先生）

🌸1年間、ぱんだ組の元気な子どもたちと一緒にたくさん遊び、とても楽しかったです。いろんな所に散歩に行ったり、月ごとの製作も一生懸命でしたね♪きりん組のお兄ちゃん・お姉ちゃんになっても優しいみんなでいて下さいね。

1年間ありがとうございました。（先生）

～おすすめ絵本紹介～



「おおきくなるっていうことは」

作：中川 ひろたか

絵：村上 康成

2歳が3歳になって、4歳になって…
どんどん大きくなる子どもたちに向かって、私たち大人は言わずにはいられませんが、「おおきくなったね」でも、子どもたちはどう感じているのかな？おおきくなるって、どういうことなのかな？

この絵本は、一緒に考えてくれます。

「おおきくなるっていうことは…」
ぜひ、ご家庭でも読んでみてください♪